

導入事例
CASE 3



佐渡でいち早く太陽光発電設備を導入。電気自動車の導入でさらに脱炭素化推進に貢献。

佐渡汽船運輸株式会社

【事業実施場所】佐渡市吾潟 【設立年】1939年（昭和14年）【資本金】7,900万円 【従業員数】291名
【事業内容】貨物運送業・自動車整備業



トラックの運転をコンピュータ制御し、CO₂削減を着実に推進。

佐渡 SDGs パートナー企業である佐渡汽船運輸は、かねてより電気自動車の導入を検討していた。今回、既設の太陽光発電設備で電気自動車導入の補助金を受けられるとの情報を得て、電気自動車導入を決断した。

佐渡市の中でもいち早く平成18年に太陽光発電設備を導入、その運転データをサイトで公開している。

また、トラックにはデジタルタコグラフを搭載し、速度やエンジン回転数を制御するなどCO₂削減に努めている。

電気自動車の活用によって脱炭素先行地域である佐渡島のさまざまな活動に貢献していきたい。

CO₂を排出する貨物運送を生業としている同社はCSR活動など地域社会への貢献も経営理念のひとつに掲げ、トキ応援宅配便による料金の一部を佐渡市のトキ環境整備基金ならびに世界遺産推進基金に寄附する活動を行っている。

今回導入した電気自動車の活用によって脱炭素先行地域である佐渡島での諸活動に協力したいと考えており、様々な活動を通して自社の脱炭素化をより一層推進していく計画だ。今後、クリーンアイランドとしてエネルギー供給設備の一層の充実が図られることにも期待している。

■ 太陽光発電設備（既設）基本情報

設備竣工年	2006年	年間発電量（2023年実績値）	19,189 kWh/年
太陽光電池モジュール 設備容量	20 kW	パワーコンディショナー 合計出力	20 kW

■ 電気自動車 基本情報

導入方式	自己所有	メーカー・車名・型式	日産 サクラ ZAA-B6AW（2台導入）		
登録年月	2023年12月	車両本体価格合計（税抜）	4,634,000円	補助金額合計	1,100,000円